

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 5月16日(水)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 5月16日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(C)において、モーターと接続するカップリングの位置決め用ピンに固着及び腐食による折損が認められたため、当該ピンを交換。 なお、ポンプ機能に影響なし。	GⅢ	
2	2号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器貝殻除去装置(C)において、のぞき窓ワイパー操作ハンドル付根部より海水の漏えい(約3秒に1滴)が認められたため、当該箇所を点検・修理。なお、漏えいが停止する位置にハンドルを操作。	GⅢ	